

## 附2 音声言語医学 利益相反自己申告書

論文題名 \_\_\_\_\_

項 目	状 況	有の場合は著者名:企業名など
①報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
②株式の利益 1つの企業から年間100万円以上, あるいは当該株式の5%以上 保有	有・無	
③特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤原稿料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局(講座, 分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑦奨学(奨励) 寄付金など総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金から講座, 分野あるいは研究室などの所属部局に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄付講座 (寄付講座所属の場合に記載)	有・無	
⑨研究とは直接無関係な旅費, 贈答品などの受領 1つの企業・団体からの年間5万円以上	有・無	

前年の4月1日から3月31日の間に生じた利益相反状況を記載してください。  
著者と共著者全員の状況を著者の責任で調査し記載してください。

年 月 日

申告者(著者署名) \_\_\_\_\_ 印